



2020年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日
東

上場会社名 K L a b株式会社 上場取引所
 コード番号 3656 URL <https://www.klab.com/jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)森田 英克
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)高田 和幸 (TEL) 03-5771-1100
 定時株主総会開催予定日 2021年3月26日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2021年3月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有 (<https://www.klab.com/jp/ir/library/>)
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期の連結業績(2020年1月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	33,952	9.1	2,149	28.4	1,564	△3.7	767	99.9
2019年12月期	31,109	△4.8	1,673	△66.5	1,625	△67.5	383	△85.1

(注) 包括利益 2020年12月期 797百万円(61.6%) 2019年12月期 493百万円(△79.6%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年12月期	20.08	19.89	4.8	6.6	6.3
2019年12月期	10.20	10.02	2.6	7.6	5.4

(参考) 持分法投資損益 2020年12月期 4百万円 2019年12月期 △20百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期	23,491	16,584	70.5	430.74
2019年12月期	23,669	17,194	65.3	406.91

(参考) 自己資本 2020年12月期 16,572百万円 2019年12月期 15,463百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年12月期	3,975	△2,342	318	8,005
2019年12月期	1,504	△2,848	2,855	6,669

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2019年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,000	△2.8	500	△76.7	500	△68.1	300	△60.9	7.80
	~35,000	~3.1	~2,000	~△7.0	~2,000	~27.8	~1,400	~82.5	~36.39

2021年12月期の連結業績予想については、レンジ形式により開示しております。なお、業績予想に関する事項は、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期	38,475,100株	2019年12月期	38,171,900株
② 期末自己株式数	2020年12月期	一株	2019年12月期	170,000株
③ 期中平均株式数	2020年12月期	38,215,580株	2019年12月期	37,647,099株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年12月期の個別業績（2020年1月1日～2020年12月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期	33,622	9.2	2,103	19.1	1,666	△17.9	663	△44.3
2019年12月期	30,802	△4.9	1,766	△64.9	2,029	△60.7	1,191	△56.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年12月期	17.37		17.21					
2019年12月期	31.65		31.10					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%			円 銭	
2020年12月期	23,855	71.3	17,012	71.3			441.86	
2019年12月期	22,427	71.2	15,980	71.2			420.16	

(参考) 自己資本 2020年12月期 17,000百万円 2019年12月期 15,966百万円

- ※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です
 ※ その他特記事項

(決算補足説明資料の入手方法について)

業績の概要につきましては、当社ウェブサイトに掲載しております、決算説明資料をご確認ください。

<https://www.klab.com/jp/ir/library/presentations/>

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループは、スマートフォン向けアプリを主としたオンラインゲームの企画、開発及び運営を行っております。「世界と自分をワクワクさせる」をミッションとして掲げ、世界中で競争力があるIPを用いて当社が得意とするジャンルのオンラインゲームを企画・開発し、それをグローバルに展開することで、中長期での持続的な成長を果たしていくことを戦略の軸に据え、事業を推進しております。

当連結会計年度においては、2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症の世界的な流行により、国内外の経済は急速に悪化いたしました。当社グループにおいては、当初より国内外の各事業所にて在宅勤務体制を速やかに整備し、安定的に事業運営を行ってまいりましたが、依然としてコロナ禍の収束及び経済の先行きは不透明であり、予断を許さない状況となっております。

しかしながら、当社が事業展開するモバイルゲーム分野においては、2020年の世界の市場規模が前年比25.6%増の863億ドルを突破（出典：newzoo「2020 Global Games Market」）するなど、引続きグローバルで成長し続ける業界であると考えられております。

当社グループにおいても、リアルイベントの開催中止など一部では施策の変更を余儀なくされたものの、ゲーム事業全体としては、既存タイトルの順調な推移による下支えに加え、新規タイトルのリリース及びグローバルでの配信エリアの追加などにより、売上高は順調に推移いたしました。

さらに、インゲーム広告及びサブスクリプションなどの導入による収益源の複層化を図ったほか、マルチプラットフォーム・マルチデバイス展開による新たなユーザー層の獲得及び収益の積み上げにも努めました。

なお、当社の主要ゲームタイトルの売上分析は以下のとおりです。

(BLEACH Brave Souls)

本作の題材である『BLEACH』は、日本だけでなく海外での人気も非常に高い剣戟バトルアクションコミックです。

当連結会計年度においては、中長期での安定運用を実現するためのモデルケースタイトルとして、PCでの全世界共通のゲームプラットフォーム「Steam」での配信開始による新規ユーザーの獲得に加え、サブスクリプション及びインゲーム広告の導入など、積極的に収益源の多様化を図りました。

また、2020年7月9日より、これまで未配信だったアジア地域等への配信を開始したことにより全世界配信タイトルとなり、ダウンロード数は全世界累計5000万を突破いたしました。

これらの取り組みにより、リリースから6年目の長期運営タイトルでありながらも第3四半期に月間売上高の最高額を更新するなど、年間を通して順調に推移した結果、前年を上回る売上を計上いたしました。

(キャプテン翼 ～たたかえドリームチーム～)

本作の題材である『キャプテン翼』は、1981年のマンガ連載開始以降、国内のみならず、世界20言語に翻訳され、また、多くの世代のサッカーファンに愛されている大人気作品です。

当連結会計年度においては、大型アップデートの実施に加え、実在選手や原作者である高橋陽一先生監修のオリジナル選手の投入、3000万ダウンロード突破キャンペーンなどを展開いたしました。これらの取り組みに加え、3周年記念キャンペーンも好調だったことから、年間を通して概ね順調に推移し、前年を上回る売上を計上いたしました。

(ラブライブ！スクールアイドルフェスティバル ALL STARS)

2019年9月にリリースした本タイトルは、2010年からスタートしたスクールアイドルプロジェクト「ラブライブ！シリーズ」を題材としたリズムアクションRPGです。

当連結会計年度においては、例年開催している「スクフェスシリーズ感謝祭2020」が中止となるなど、リアルな場でのプロモーションに関して計画変更が余儀なくされたものの、ウェブ広告及びゲーム内プロモーションを活用し、安定したサービス運営に努めた結果、順調に推移いたしました。

費用面の分析は以下のとおりです。

- ・売上原価は26,959,973千円となり、前期比12.0%の増加となりました。これは主に、売上高の増加に伴い支払手数料等が増加したことによるものです。
- ・販売費及び一般管理費は4,842,677千円となり、前期比9.6%の減少となりました。これは主に、広告宣伝費が減少したことによるものです。
- ・営業外費用について、為替差損670,786千円を計上いたしました。これは主に、当社グループが保有する外貨建債権債務の決済及び期末為替レートによる評価替で発生したものです。
- ・特別損失は、599,957千円となりました。これは主に、当社の完全子会社である株式会社スパイススマートにかかるとのれんの減損損失を計上したことによるものです。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高33,952,136千円（前期比9.1%増）、営業利益2,149,485千円（前期比28.4%増）、経常利益1,564,827千円（前期比3.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益767,180千円（前期比99.9%増）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

資産・負債及び純資産の状況

（資産の部）

当連結会計年度末における総資産は23,491,480千円となり、前連結会計年度末と比較して178,508千円減少いたしました。これは主として、現金及び預金が1,335,910千円増加した一方で、株式会社ANOBACA（旧：株式会社KVP）株式の一部売却により、KVPシード・イノベーション1号投資事業有限責任組合及びKVPシード・イノベーション2号投資事業有限責任組合が連結の範囲から除外され、営業投資有価証券が1,518,463千円減少したことによるものです。

（負債の部）

当連結会計年度末における総負債は6,906,880千円となり、前連結会計年度末と比較して431,475千円増加いたしました。これは主として、未払法人税等が261,139千円増加したことによるものです。

（純資産の部）

当連結会計年度末における純資産は16,584,600千円となり、前連結会計年度末と比較して609,984千円減少いたしました。これは主として、親会社株主に帰属する当期純利益の計上等により利益剰余金が563,016千円増加した一方で、株式会社ANOBACA（旧：株式会社KVP）株式の一部売却により、KVPシード・イノベーション1号投資事業有限責任組合及びKVPシード・イノベーション2号投資事業有限責任組合が連結の範囲から除外されたことにより非支配株主持分が1,716,696千円減少したことによるものです。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。))は、前連結会計年度末に比べ1,335,910千円増加し、8,005,782千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は、3,975,072千円（前連結会計年度は1,504,686千円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益967,064千円、減価償却費の計上1,868,170千円、売上債権の減少661,018千円によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により支出した資金は、2,342,203千円（前連結会計年度は2,848,580千円の支出）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出944,873千円、投資有価証券の取得による支出715,397千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は、318,341千円（前連結会計年度は2,855,409千円の収入）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出698,881千円があったものの、長期借入れによる収入500,000千円、非支配株主からの払込みによる収入320,000千円があったことによるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年12月期	2017年12月期	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期
自己資本比率	75.1%	67.4%	75.1%	65.3%	70.5%
時価ベースの自己資本比率	200.6%	358.0%	161.1%	130.8%	146.9%
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	0.02年	0.00年	0.00年	1.29年	0.44年
インタレスト・カバレッジ・レシオ	345.8倍	7,407.9倍	5,617.2倍	270.4倍	893.0倍

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 各指標はいずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。

3. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

4. 有利子負債は（連結）貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

2021年12月期業績見通し

当社では、新作タイトルのヒット度合い及び既存タイトルの状況により業績が大きく変動することに鑑み、レンジ形式による通期業績予想開示を採用しております。

2021年12月期の業績見通しは以下のとおりです。

売上高	33,000～35,000百万円
営業利益	500～2,000百万円
経常利益	500～2,000百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	300～1,400百万円

上記に記載した将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は今後の様々な不確定要素により変動する可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際財務報告基準（IFRS）の適用時期につきましては、我が国における適用動向を注視している状況であり、今後の適用については未定であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,779,871	8,115,782
売掛金	3,843,245	3,184,076
有価証券	—	502,575
営業投資有価証券	1,518,463	—
その他	1,682,867	1,931,018
貸倒引当金	△2,217	△5,899
流動資産合計	13,822,230	13,727,552
固定資産		
有形固定資産		
建物	383,816	283,468
減価償却累計額	△167,653	△167,044
建物(純額)	216,162	116,424
その他	662,725	634,532
減価償却累計額	△428,479	△476,674
その他(純額)	234,245	157,857
有形固定資産合計	450,408	274,281
無形固定資産		
ソフトウェア	2,194,588	2,105,810
ソフトウェア仮勘定	1,263,704	546,388
その他	669,376	116,978
無形固定資産合計	4,127,669	2,769,176
投資その他の資産		
投資有価証券	2,926,405	3,745,543
繰延税金資産	1,066,227	1,322,699
その他	1,279,513	1,653,755
貸倒引当金	△2,466	△1,528
投資その他の資産合計	5,269,680	6,720,469
固定資産合計	9,847,758	9,763,928
資産合計	23,669,989	23,491,480

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,654,779	2,407,474
1年内返済予定の長期借入金	641,760	741,768
未払法人税等	19,633	280,772
賞与引当金	132,759	129,286
その他	1,723,750	2,343,746
流動負債合計	5,172,683	5,903,048
固定負債		
長期借入金	1,302,721	1,003,832
固定負債合計	1,302,721	1,003,832
負債合計	6,475,404	6,906,880
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,820,599	4,909,815
資本剰余金	4,574,368	4,659,365
利益剰余金	6,227,333	6,790,349
自己株式	△268,048	—
株主資本合計	15,354,252	16,359,531
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118,976	179,288
為替換算調整勘定	△9,761	33,960
その他の包括利益累計額合計	109,214	213,249
新株予約権	14,421	11,819
非支配株主持分	1,716,696	—
純資産合計	17,194,584	16,584,600
負債純資産合計	23,669,989	23,491,480

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
売上高	31,109,972	33,952,136
売上原価	24,079,401	26,959,973
売上総利益	7,030,570	6,992,163
販売費及び一般管理費	5,356,932	4,842,677
営業利益	1,673,637	2,149,485
営業外収益		
受取利息	1,888	1,476
有価証券利息	26,863	26,461
受取配当金	31,065	45,490
持分法による投資利益	—	4,317
受取補償金	—	15,075
その他	60,151	37,584
営業外収益合計	119,968	130,406
営業外費用		
持分法による投資損失	20,207	—
為替差損	135,094	670,786
その他	12,704	44,278
営業外費用合計	168,007	715,064
経常利益	1,625,599	1,564,827
特別利益		
自己新株予約権消却益	312	1,054
投資有価証券売却益	128,368	—
関係会社株式売却益	—	1,140
特別利益合計	128,681	2,194
特別損失		
減損損失	1,300,532	550,784
その他	2,942	49,173
特別損失合計	1,303,474	599,957
税金等調整前当期純利益	450,806	967,064
法人税、住民税及び事業税	606,960	573,942
法人税等調整額	△465,302	△299,908
法人税等合計	141,657	274,034
当期純利益	309,148	693,029
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△74,720	△74,150
親会社株主に帰属する当期純利益	383,868	767,180

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
当期純利益	309,148	693,029
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	189,654	91,857
為替換算調整勘定	△1,946	43,722
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,231	△30,964
その他の包括利益合計	184,476	104,615
包括利益	493,625	797,644
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	568,925	871,214
非支配株主に係る包括利益	△75,300	△73,569

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,720,530	4,582,437	5,843,464	△620,008	14,526,423
当期変動額					
新株の発行	100,069	100,069			200,138
親会社株主に帰属する当期純利益			383,868		383,868
自己株式の処分		△155,904		351,960	196,056
自己株式処分差損の振替					—
連結子会社の増資による持分の増減		47,765			47,765
連結範囲の変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	100,069	△8,069	383,868	351,960	827,828
当期末残高	4,820,599	4,574,368	6,227,333	△268,048	15,354,252

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△68,026	△7,815	△75,842	16,072		14,466,653
当期変動額						
新株の発行						200,138
親会社株主に帰属する当期純利益						383,868
自己株式の処分						196,056
自己株式処分差損の振替						—
連結子会社の増資による持分の増減						47,765
連結範囲の変動						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	187,003	△1,946	185,057	△1,651	1,716,696	1,900,102
当期変動額合計	187,003	△1,946	185,057	△1,651	1,716,696	2,727,930
当期末残高	118,976	△9,761	109,214	14,421	1,716,696	17,194,584

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,820,599	4,574,368	6,227,333	△268,048	15,354,252
当期変動額					
新株の発行	89,216	89,216			178,433
親会社株主に帰属する当期純利益			767,180		767,180
自己株式の処分		△137,106		268,048	130,942
自己株式処分差損の振替		126,858	△126,858		—
連結子会社の増資による持分の増減		6,028			6,028
連結範囲の変動			△77,305		△77,305
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	89,216	84,997	563,016	268,048	1,005,278
当期末残高	4,909,815	4,659,365	6,790,349	—	16,359,531

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	118,976	△9,761	109,214	14,421	1,716,696	17,194,584
当期変動額						
新株の発行						178,433
親会社株主に帰属する当期純利益						767,180
自己株式の処分						130,942
自己株式処分差損の振替						—
連結子会社の増資による持分の増減						6,028
連結範囲の変動						△77,305
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	60,312	43,722	104,034	△2,601	△1,716,696	△1,615,263
当期変動額合計	60,312	43,722	104,034	△2,601	△1,716,696	△609,984
当期末残高	179,288	33,960	213,249	11,819	—	16,584,600

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	450,806	967,064
減価償却費	1,815,880	1,868,170
減損損失	1,300,532	550,784
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△259,965	2,747
賞与引当金の増減額 (△は減少)	12,395	△3,473
受取利息	△1,888	△1,476
受取配当金	△31,065	△45,490
有価証券利息	△26,863	△26,461
為替差損益 (△は益)	20,972	114,885
自己新株予約権消却益	△312	△1,054
持分法による投資損益 (△は益)	20,207	△4,317
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△1,140
投資有価証券売却損益 (△は益)	△155,774	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,459,511	661,018
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	185,674	△197,390
その他	969,262	181,701
小計	2,840,348	4,065,567
利息及び配当金の受取額	62,876	72,776
利息の支払額	△5,571	△4,451
法人税等の支払額	△1,392,967	△158,819
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,504,686	3,975,072
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	—	△502,575
投資有価証券の取得による支出	△1,174,271	△715,397
無形固定資産の取得による支出	△2,222,791	△944,873
その他	548,482	△179,357
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,848,580	△2,342,203
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	2,300,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△459,001	△698,881
非支配株主からの払込みによる収入	813,000	320,000
ストックオプションの行使による収入	198,099	177,007
自己株式の売却による収入	52,752	45,123
その他	△49,440	△24,907
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,855,409	318,341
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9,223	△22,672
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,502,291	1,928,538
現金及び現金同等物の期首残高	4,639,486	6,669,871
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	528,093	—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△592,628
現金及び現金同等物の期末残高	6,669,871	8,005,782

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、モバイルオンラインゲームを提供する「ゲーム事業」のみを報告セグメントとしております。

なお、第4四半期連結会計期間において、連結子会社であった株式会社ANOBABA(旧:株式会社KVP)を連結の範囲から除外したことに伴い「ベンチャーキャピタル事業」を「その他」から除外しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

事業セグメントの利益は売上総利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	連結損益計算書計上額 (注) 2
	ゲーム事業		
売上高			
外部顧客への売上高	30,744,417	365,555	31,109,972
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	30,744,417	365,555	31,109,972
セグメント利益	6,972,204	58,366	7,030,570
その他の項目			
減価償却費	1,776,795	5,898	1,782,693

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リサーチ&コンサルティング事業・ベンチャーキャピタル事業・その他事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しているため差異調整は行っておりません。

3. セグメント資産、負債の金額は経営資源の配分の決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象となっていないため、記載しておりません。

当連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	連結損益計算書計上額 (注) 2
	ゲーム事業		
売上高			
外部顧客への売上高	33,586,886	365,250	33,952,136
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	33,586,886	365,250	33,952,136
セグメント利益	6,832,863	159,299	6,992,163
その他の項目			
減価償却費	1,826,994	6,770	1,833,764

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リサーチ&コンサルティング事業・ベンチャーキャピタル事業・その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の売上総利益と一致しているため差異調整は行っておりません。
3. セグメント資産、負債の金額は経営資源の配分の決定及び業績を評価するための定期的な検討の対象となっていないため、記載しておりません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり純資産額	406.91円	430.74円
1株当たり当期純利益	10.20円	20.08円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	10.02円	19.89円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年1月1日 至 2019年12月31日)	当連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	383,868	767,180
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	383,868	767,180
普通株式の期中平均株式数(株)	37,647,099	38,215,580
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	675,029	354,425
(うち新株予約権(株))	(675,029)	(354,425)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権1種類 (新株予約権9,000個、目的となる株式数9,000株)	—

2. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度74,871株、当連結会計年度15,815株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度44,900株、当連結会計年度は該当ありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。